

第16回関西広域連合委員会の概要

平成24年2月11日
関西広域連合本部

▶日 時：平成24年1月26日（木） 17：10～18：55

▶場 所：大阪府立国際会議場 10階 1001-2会議室

▶出席者：井戸連合長、仁坂副連合長、嘉田委員、山田委員、松井委員、齋藤副委員、
高橋鳥取県企画部長
連携団体：（4政令市）橋下大阪市長、竹山堺市長、矢田神戸市長、星川京都市副市長
（3県）担当課長等が陪席

▶議事概要

（1）政令市の加入について

- ・ 大阪市長及び堺市長から、早期に加入したい旨の正式表明がされた。
- ・ 連合議会で調整中の議席配分については、1月30日の理事会の取りまとめを経て、順当ならば2月11日の総務常任委員会で府県・市間の全体的な調整結果（規約案）を報告の上、各構成団体・2政令市は2月議会で議案を提出することを確認した。

（2）協議事項

① 分野別広域計画案について

- ・ 5つの分野別広域計画（最終案）について、議会に報告（議決条例が制定された場合は、議案として提出）することとなった。

② 3月定例会提出議案について

- ・ 平成24年度当初予算、23年度補正予算、手数料条例、広域計画の区域変更等を提出予定議案とすることを確認した。（当初予算原案については修正部分あり）

③ 国出先機関対策について

- ・ 法案提出に向けた国のスケジュール、連合の対応等を確認した。移管対象3省の反応を見た上で、国のアクションプラン推進委員会で対応していくこと、市町村や住民等に対して理解を深めてもらうために十分な説明やシンポジウムを行うこととした。

④ 東日本大震災災害廃棄物処理について

- ・ 環境省廃棄物対策課山本課長から、災害廃棄物の広域処理に係る現状説明、関西広域連合からの要請に対する回答等について説明を受けた。
- ・ また、今後、廃棄物の受け入れ基準等について、「専門家会議」を設置して、関西広域連合としての統一基準を検討することを合意した。

（3）報告事項

- ・ 今冬の電力需要状況等について報告があり、翌日の需要状況が95%時点で予備警報を発出することを確認した。
- ・ その他、琵琶湖・淀川流域の「水」に関する緊急提言（4経済同友会）、各分野事務局の取組状況について報告（資料配布）